

指定管理者モニタリングシート

令和3年5月(令和2年度実績)

施設名	刈谷市南部福祉センター (身体障害者デイサービスセンターたんぼぼ)			
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課			

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会				
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意		
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、地域生活支援事業(レスパイト)に関する業務				
利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
年間利用人数(人)	1,824				

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)				
実施結果	主な問題点	施設の老朽化に伴う設備や安定した給食の提供あたって備品に不具合が確認できる。浴室内の室温が適温でないことから、利用者の健康維持のため対応が必要。			
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	事業を安定的・継続的に行うために、必要に応じて修繕や工事が必要な場合は市と協議の上、工事を検討するなど適切な対応をとるよう助言した。			
その他特記事項					

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート ②要望・苦情対応 ③事故対応				
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和2年11月 実施方法:利用者に対してアンケート用紙を配布・回収 調査結果:回答率92%、大変満足23%、満足50%、概ね満足9%、普通18%			
	上記への対応状況	「いつも手厚い対応ありがとうございます」、「職員の方がみんな声掛けをしてくれる。やさしい、おもしろい。」、「本人のペースに合わせて頂いてます」といった高い評価を得られた。			
実施結果②	利用者からの反応	浴室内の室温が適温ではない			
	上記への対応状況	着脱室には、暖房やスポットヒーターを置き、寒さ対策した。			
実施結果③	事故内容	来所後に水分を取ってもらう際、沸かしたてのお茶を本人に飲ませてしまった。本人の様子をみて熱いことが分かった。			
	上記への対応状況	お茶を提供する時は、自分の手に落として温度を確かめて、飲ませるようにした。			
その他特記事項					

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	看護師など人員体制の確保など、適切な対応がとれている。		

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「-」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- : 実施していない。